

# 平成30年度経営発達支援計画 事業報告会 実施報告

1. 日 時：令和元年8月7日（水） 13時00分～13時50分
2. 場 所：恵庭商工会議所 2階会議室
3. 出席者：恵庭市役所 経済部商工労働課 課長 山口 晃弘 氏  
主査 吉成 祐輔 氏  
星槎道都大学 准教授 石山 玄幸 氏  
日本政策金融公庫 札幌支店 国民生活事業  
融資第二課 上席課長代理 佐藤 直樹 氏  
恵庭商工会議所 菅原専務理事、梅根事務局長、栗林主幹、新田主事 計8名
4. 協議事項：平成30年度経営発達支援計画の実績と評価について  
事務局より、経営発達支援計画の概要並びに当初計画、平成30年度の取組み、実績について説明。その後出席者より事業に対する評価並びに意見を伺った。
5. 評 価：外部出席者平均評価

項 目	事業評価
1. 地域の経済動向調査に関する事	B
2. 経営状況の分析に関する事	A
3. 事業計画策定支援に関する事	B
4. 事業計画策定後の実施支援に関する事	B
5. 需要動向調査に関する事	B
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事	B
7. 地域経済の活性化に資する取組	A
8. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事	A
9. 経営指導員等の支援能力の向上の仕組み	A
10. 支援ノウハウ等を組織内で共有する体制	A

【評価の目安】 A：十分達成している B：概ね達成している C：半分程度しか達成できていない  
D：ほとんど達成できていない

6. 意 見：
  - ・道内の地方商工会に比べて事業規模が大きい中で十分にやっていると思われる。
  - ・引き続き継続が必要。
  - ・小規模事業者における事業計画の策定について、補助金・融資ありきではなく必要性をどのように理解してもらうかが、共通の課題なのではないか。